

平成 25 年 2 月 8 日

ラスパイレス指数発表に当たっての全国市長会会長コメント

今回の発表は、わずか 2 年間の臨時的な減額をしている国家公務員給与との比較であり、瞬間的な数値である。

この数値には、これまで国を上回って市町村が行ってきた、10 年間で 1.6 兆円という総人件費の削減、13 万人の人員削減の行革努力がまったく反映されていない。数値だけが一人歩きすることで地方公務員に対して謂れの無い誤解が生じることを強く懸念する。

国・地方を通じる公務員の給与問題については、今後、ラスパイレス指数のあり方を含め、早急に「国と地方の協議の場」等で議論をすべきである。